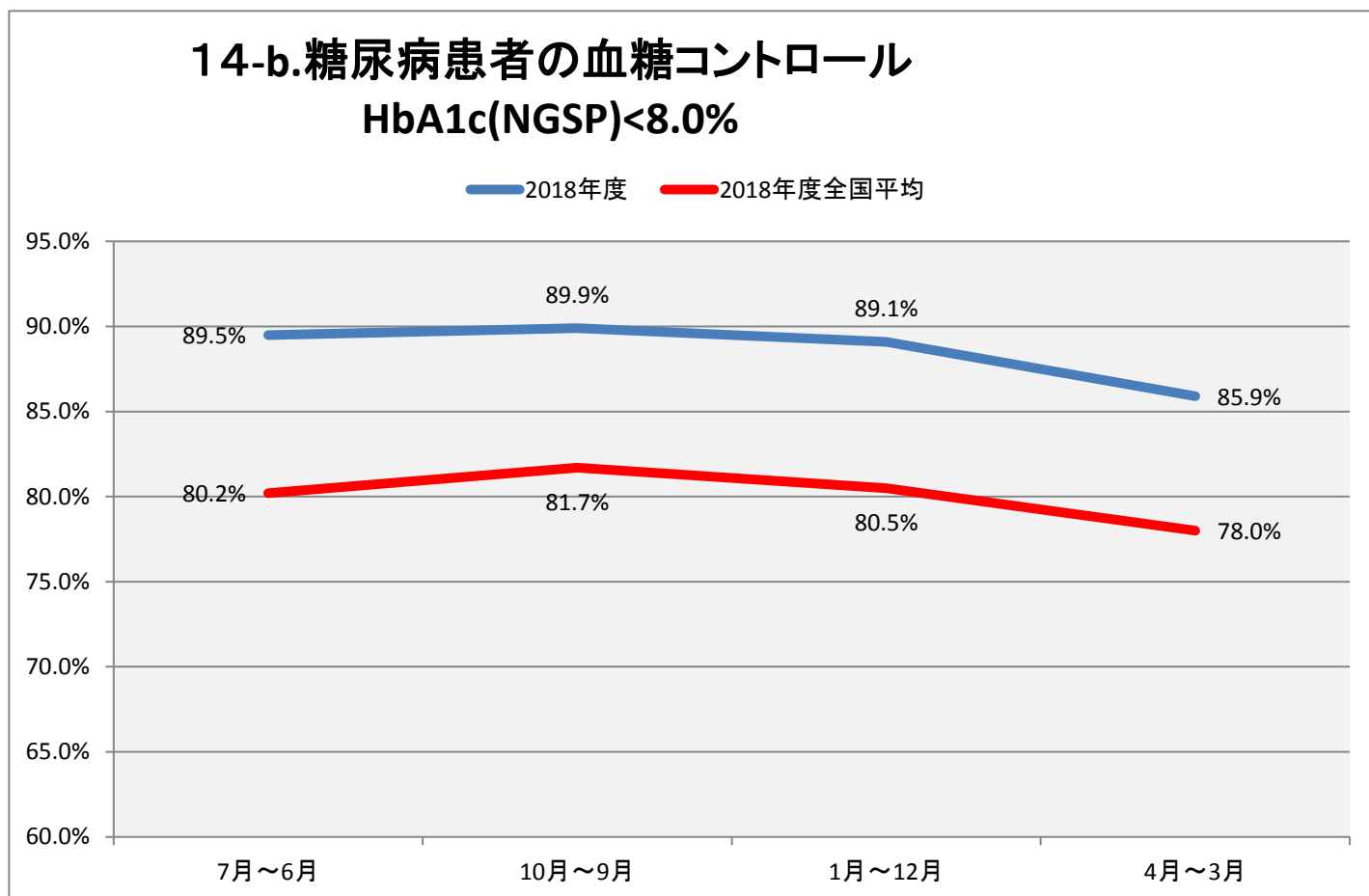


14-b.糖尿病患者の血糖コントロール HbA1c(NGSP)<8.0%

(1) 調査結果



調査期間	7月~6月	10月~9月	1月~12月	4月~3月
2018年度	89.5%	89.9%	89.1%	85.9%
2018年度全国平均	80.2%	81.7%	80.5%	78.0%

(2) 指標の説明

HbA1cは、過去2~3ヶ月間の血糖値のコントロール状態を示す指標です。糖尿病合併症、特に細血管合併症の頻度はHbA1cに比例しており、合併症を予防するためには、HbA1cを7.0%以下に維持することが推奨されています。したがって、HbA1cが7.0%以下にコントロールされている患者さんの割合を調べることは、糖尿病診療の質を判断する指標の1つと考えられます。ただし、各患者さんの条件に応じて目標値を変えることが真の糖尿病治療の”質”であり、専門医があえてHbA1cを高めに維持している患者さんもいます。2018年度から採用された項目です。

(3) 定義

分子: HbA1c(NGSP)の最終値が8.0%未満の外来患者数
 分母: 糖尿病の薬物治療を施行されている外来患者数